

にいがた労福協

新春特集号

No 20 2015年 1月10日
一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891
E-mail:ni-rfk@bz04.plala.or.jp
URL <http://www.niigataken-rofukukyo.com/>
発行責任者 山田太郎

2015年 あけましておめでとうございます！
～連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会をめざして～



1月5日（月）、ANAクラウンプラザホテルにて、
県労福協主催の「2015年新春労働団体・友誼団体
名刺交換会」が開催され370名が参加しました。

職員	事務局長	事務局長	監事	監事	監理	監理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	理事長	
			事務局長	事務局長	監事	監事	監理	監理	監理	監理	監理	監理	監理	監理										
渡辺	小野塙勝一	薰	大瀧	関川	宝金	諸橋幸太郎	羽深	矢島浩一	田代良彦	村田隆	林和也	加賀光弘	岡田時夫	土田雅彦	牧野茂夫	小谷野いく	小熊哲也	米山孝昭	笹川哲也	斎藤悦男	田才太郎	江花和郎	斎藤敏明	連合新潟
			幸二	稔	満																			
労福協	総合生協		労福協	労福金庫	総合生協	労働金庫	連合新潟	上越地区	長岡地区	新潟地区	厚生財團	高齢協	労信協	労働金庫	連合新潟	情報労連	電機連合	連合新潟	交通労連	労働金庫	労福協	労福協	連合新潟	

よろしくお願いします



年頭所感

新潟県労福協

理事長 齋藤敏明

あけましておめでとうございます。

新潟県労福協は、いま大きな転換点にきています。1988年にスタートした新潟県労福協は、連合新潟、労働金庫、総合生協による、親睦行事、国際交流を中心に行う組織でした。地区労福協も、親睦行事の受皿として、連合、労金、生協の持ち寄りで活動してきました。

現在、運動領域は大きく拡がり、当初からの親睦行事や国際交流に加え、柱に据えているライフ・サポート事業をはじめ、パーソナル・サポート事業、にいがた福祉リーダー塾、ワーク&ライフオーラム・セミナー、他団体との連携によるフレードバンクの取り組みやよりそいホットラインなどの事業を、10会員団体、10カ所の地区労福協とともに展開しております。

運動領域の拡大に伴い、事業を進めるうえでの地域組織のあり方、県労福協と地区労福協の関係整備、拠点への人員配置、そのための財源・人材育成など、事業の具体的な展開と課題の解決に向けた取り組みが求められてきました。その対応として、昨年まとめいただいた「県労福協ビジョン策定委員会最終報告」を真摯に受け止め、事後の取り組みに活かして参りたいと存じます。

県内で働き、暮らす多くの人の支えとなる労福協運動。さらに充実・発展させていくため、皆さんと力を合わせ、取り組みを進めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



2015年新春労働団体・友誼団体名刺交換会



ANAクラウンプラザホテルにて、新潟県労福協主催の新春労働団体・友誼団体名刺交換会が開催されました。開会にあたり主催者を代表して齋藤理事長が挨拶。「労福協は、政治的には中立を前提としているが、労働者の生活を重視する政策をもつ政治勢力とは連携していかなければならぬ」、「地域運動は、地区労福協を軸に地方議員との連携を強化し、仲間と共に先頭に立って邁進し、安心して暮らせる地域づくりをめざしていく。」と表明されました。

来賓として迎えた泉田新潟県事からは、「労働者福祉の向上に寄与されていることに感謝申し上げたい。新潟県は少子化が進んでいる。結婚したい人が結婚できる環境、安心して子供を産んで育てることができる環境をつくっていきたい」など、働く者の幸せを祈念して祝辞が述べられました。

続いて、篠田新潟市長からは、「日頃、労働者の福祉向上を目指す労福協の活動に敬意を表する。パーソナル・サポート事業はニーズの高い事業としてさらに継続させていきたい」、「新潟市が日中韓の文化交流拠点として東アジア文化都市に指定されたことをうけ、北東アジアの平和・共生・交流センターとして機能していきたい」と祝辞が述べられました。

勤労者の暮らしをサポート 育成会

(正式名称)

- 勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援・育成する会
- 育成会は新潟労金に加入している団体会員（県内約2400会員）によって構成されています。
- 育成会には労金本支店所在地で活動する25の地区育成会があり、それぞれの地域で勤労者福祉の前進に関する諸活動を行っています。
- 育成会役員は各店舗ごとに設置された労金常任推進機構から選出されています。

夢咲Clubの案内

夢咲Clubは労金に加入していない勤労者や退職者の方々が、労金を利用する際に加入いただくメンバースクラブです。預金、給与振込、公共料金自動振替をはじめ、住宅ローン、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンのご利用ができます。

<ご加入資格>

県内に居住または勤務する勤労者等

<ご入会手続き>

最寄りの労金本支店で手続きできます。



労金関係業務(育成会・夢咲Club)運営事務局 勤労福祉社会館内

連絡先 Tel 025(281)1188

E-mail:spp66tw9@samba.ocn.ne.jp

その後、昨年暮れの総選挙の御礼も含め
参加された国會議員よりご挨拶をいただき
ました。

菊田 まさこ	民主党県連代表
わしお 英一郎	衆議院議員
西村 ちなみ	衆議院議員
黒岩 たかひろ	衆議院議員
田中 直紀	参議院議員
風間 直樹	参議院議員



が各団体、参加者の懇親を深め、最後は、江花副理事長の「一本締め」により、2015年新春労働団体・友誼団体名刺交換会は大盛況のうちに閉会となりました

新年の初仕事として、泉田県知事、渡辺新潟市経済部長、斎藤理事長、江花副理事長（新潟総合生協理事長）による恒例の鏡開きが行われ、田才副理事長の乾杯で交流会が開始となりました。交流会では、行政の関係者やNPO団体など、新たな顔ぶれも見られ、労福協運動のウイングの拡がりを感じさせる会となりました。限られた時間の中ではありました

新年明けましておめでとうございます。
格差と貧困が進む中、一部の層だけが富を享受し、社会の分断を推し進めるのか、それとも、社会の裾野に光を当てて包摂的な成長をめざすのか。私たちは大きな岐路に立っています。経済的効率の追求だけでなく、社会性や人と人との絆、協同の仕組みが組み込まれた公正な社会づくりは世界共通の課題です。こうした潮流を見据えて運動を進めていきたいと思います。



2015年 年頭あいさつ

中央労福協会長 古賀伸明



中央労福協は、今年の4月からスタートする生活困窮者自立支援制度をより良いものにするなど地域・現場での問題解決と、貧困・格差の解消や「奨学金」問題など政策・制度改善、社会運動の両面から取り組んでいきます。
労働者自主福祉事業の基盤強化についても着実に前進させていくことが必要です。「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、労働者自主福祉運動と労働運動との連携を強固なものにして、職場に、地域に、共助の輪を広げていきましょう！

東部ブロック労福協

第8期福祉リーダー塾「修了式」が開催

10月17日、東部ブロック

労福協主催の第8期福祉
リーダー塾の修了式が東
京・田町交通ビルにおいて

開催されました。

前期・後期に続くフォ
ローアップを兼ねた研修と
して、「共益と公益」を

テーマに「今、労働組合と協同組合に求められ
る労働者福祉運動の課題」について池本修悟副
代表理事（NPO法人コミュニティ・オーガナ
イジング・ジャパン）の講演を受けました。

その後、塾生から「研修レポート」の発表と
講師陣からの講評を受け、終了証

新潟から参加された塾生は左記の
の交付が行われました。卒塾生の
これからのご活躍を期待します。

とおりです。

渡辺 治さん

（連合新潟地協事務局次長）

山川 厚さん

（労働金庫総合企画部次長）

神田 毅さん

（総合生協新潟中央支局係長）

2014年度・中央労福協主催
第3回LSC実務者・
相談員研修会が開
催される！

コーディネーターの
スキルアップをめざし



2014年10月21日（火）・22日（水）
の2日間に及び中央労福協主催の第3回LSC
実務者・相談員研修会がホテルベラシソク東京
で開催されました。

この研修は、大阪と東京の2カ所で開催され、新潟県労福協からは、東京会場に事務局とコーディネーターの5名が参加しました。

研修内容は、LSC事業にとって相談件数の多い課題について、様々な領域における講演やロールプレイングなど、実践的な訓練となりました。

日頃、多岐にわたる複雑な相談を受けているコーディネーターにとって、他県の取り組みに学ぶこともでき有意義な2日間となりました。

- ◆ 「遺産相続の知識と対応方法」
石川浩一郎氏（弁護士）
- ◆ 「DVや虐待の原因と現状」
苅田 尚晴氏（精神保健福祉士）

- ◆ 「相談事例ネットワークについて」
山崎 望氏（中央労福協事務局次長）
- ◆ 「パワハラ・セクハラの対処法・相談事例」
林 久美子氏（日本産業カウンセラー協会）

2日目

- ◆ 「消費者被害の現状と対策」
山田 英郎氏（日本消費者協会元専務）

- ◆ 「相談事例ネットワークについて」
山崎 望氏（中央労福協事務局次長）

参加者（5名）

- 下越地区労福協 渡辺コーディネーター
- 県央地区労福協 藤木コーディネーター
- 柏崎地区労福協 渡辺コーディネーター
- 県労福協 山田専務・大瀧事務局長



**下越地区労福協「ライフ
プランセミナーを開催！**

11月13日（木）、下越地区労福協主催のライフプランセミナーが新発田市生涯学習支援センターにおいて50名が参加する中、新発田市および商工会議所、職業安定所の後援を受け開催されました。

講師には、麓幸子（「日経ウーマン」前編集長）をお招きし、「自分らしく暮らす・働く」～ハッピー・キャリアの法則～をテーマに、今や、女性の活躍が企業から求められる時代となっていること。自分らしさを生かし、いかにハッピーなキャリア（人生）を構築していくのか、についての講演がされました。

30年間の仕事を通じて得た経験からの講演は、非常に説得力があり、参加者のアンケートからもセミナーの好評さを伺い知ることができました。

生き心地のよい地域社会をめざしてin県央



福協の協同主催によるシンポジウム「生き心地のよい地域社会をめざして in 県央」が「燕三条地域産業振興センター・リサーチコアマルチメディアホール」で230名が参加する中で開催されました。

地のよい地域社会をめざして in 県央」が「燕三条地域産業振興センター・リサーチコアマルチメディアホール」で230名が参加する中で開催されました。



コーディネイター 清水 康之 氏 (自殺対策支援センター・リンク代表)
シンポジスト 石野みや子 氏 (三条地域振興局健康福祉環境部地域保健課主査)
姥原 勝 氏 (新潟パーソナル・サポートセンター総括相談員)
栗原 明子 氏 (三条市福祉保健部健康づくり課課長補佐)
中澤泰二郎 氏 (県弁護士会人権擁護委員会副委員長)

このイベントは、県労福協が3年前から地域自殺対策緊急強化補助事業として新潟県から委託され、今年は、県央地区労福協を中心に行政や福祉事業団体、NPO・市民活動団体など、多くの団体・関係機関の方々の協力をいただき実行委員会を立ち上げ実施してきたものです。

第二部は、「生き心地のよい地域社会づくり」をテーマに自殺対策の第一線で活躍されている方々によるシンポジウムが開催されました。

第一部は、4年連続となりましたが、自殺対策のエキスパート「清水康之氏（ライリンク代表）」から、「自殺のない生き心地のよい社会をめざして」をテーマに基調講演を受けました。

佐渡地区労福協・齊藤実行委員長のあいさつに続き、第一部のオープニングとして、「さど自然保護観察サポート隊」のコンサートを皮切りに、「きら塾」、「しあわせ福祉館」、「ハグリング」、「にいがたNPO協会佐渡事務所」など、市民活動団体から映像による活動が紹介されました。その後、『あいかわ発見 古写真・映像で振り返る相川』をテーマに講師として、佐渡市世界遺産推進課・山口由加利氏による講演を受けました。

第二部の交流会では、紹介し切れなかつたNPO・市民活動団体による活動PRとNPO作成の製品が抽選であったゲームにより、初対面の人が多い交流会は最高潮に盛り上りました。

2日目は、新潟市から参加された仲間を中心に佐渡ジオパーク見学（相川金銀山方面）が実施されました。今、佐渡ヶ島は、金銀山の世界遺産への登録をめざし、島民が一丸となつて活動している熱気がこの2日間、熱く伝わってきました。



東部ブロック労福協第49回定期総会を開催

2014年、12月4日（木）に東部ブロック労福協の第49回定期総会が高崎市で開催されました。総会に先立ち、地元、群馬県労福協北川理事長および群馬県産業経済部・須藤部長の歓迎あいさつに続き、2014年度の活動報告並びに会計針・予算案が承認されました。

今年度は役員改選の年にあたり、その後、2015年度の活動方針・予算案が承認されました。

総会では、新たな役員体制の中で「連携・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向け、各地方労福協、労働団体、福祉事業団体との連携強化を図り、全力を挙げていくことが確認されました。

総会終了後、記念講演として昨年6月に世界遺産登録に決定された富岡製糸場世界遺産伝道師会・近藤功会長より、世界遺産登録の決定を受ける以前からの苦労した活動や今後の登録遺産維持活動等についての講演を受けました。翌日からの役職員研修会では、富士重工株式会社（スバル）群馬工場を見学し、工場で働く多くの仲間との連帯を図りました。

総会では、新たな役員体制の中で「連携・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向け、各地方労福協、労働団体、福祉事業団体との連携強化を図り、全力を挙げていくことが確認されました。

今年度は役員改選の年にあたり、その後、2015年度の活動方針・予算案が承認されました。

総会では、新たな役員体制の中で「連携・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向け、各地方労福協、労働団体、福祉事業団体との連携強化を図り、全力を挙げていくことが確認されました。



高齢者が狙われています

高齢者の消費者被害が後を絶ちません。

高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯だけでなく、子どもたちと同居していても、昼間は一人だけになってしまふ高齢者も狙われています。また、最近では、特殊詐欺の被害も高齢者を中心に多く発生しており、より一層注意が必要です。

このような被害から高齢者を守るには、ご家族、ご近所、地域の福祉関係者などが、直接声をかけたり、生活状況に気を配ることが大切です。

平成25年度に高齢者の方から寄せられた消費者トラブルの概要



韓国労働組合総連盟ソウル特別市地域本部との定期交流

第12次・韓国労組との交流へ代表団派遣

～代表団5名が韓国の労働界をとりまく情勢を意見交換～

ですが、国で努力されていますが、両国間で改善に向かっていま



の現状について有り、意見交換がされましたが。日韓政府間の関係は、改善に向かっていま

た。装いも新たに、小谷野いく氏（情報労連）を団長とする5名の女性だけの交流団を編成し、韓国労組幹部との意見交換やソウル、慶州、水原など旧跡・名所を訪ね隣国

の歴史と伝統を実感することができました。

日韓交流協定に基づく定期交流が20

交50年を目前に控え、東アジア

地域における新たな関係の構築のため

にも、

地方や民

間レベルの更なる

友好と親善を深め

る組織間の交流

は、経済協力の前

進と友好関係に寄

与することとなる

り、労働団体の

団結強化と発

展、相互理解が

今後さらに深ま

るものと確信し

ています。



統一展望台



慶州 佛國寺

＜第12次交流団＞

団長 小谷野いく
(情報労連新潟県協議会特別幹事)
団員 木村 陽子
(JP労組新潟女性フォーラム事務局長)
夏井麻由美
(労働金庫長岡北支店長)
滝沢 瑞枝
(総合生協共済事業部)
通訳 神本 生子
(大韓民国新潟県地方本部事務局長)

当面の主な活動予定

- 1月 5日 (月) 労働団体・友誼団体名刺交換会
- 6日 (火) 上越地区労福協新春賀詞交歓会
- 8日 (木) 県央地区労福協新春賀詞交歓会
自殺対策推進研修会
- 9日 (金) 糸魚川地区労福協新春賀詞交歓会
柏崎地区労福協賀詞交換会
- 19日 (月) 消費生活ネットワーク新潟運営委員会
- 20日 (火) フードバンクにいがた三役会議
- 22日 (木) 新潟市PS支援調整会議
- 23日 (金) 上越PS支援調整会議
- 29日 (木) 新潟地区労福協新春賀詞交換会
- 2月 11日 (木) フードバンクにいがた運営委員会

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】 (2014年11月末現在)

保証引受の内容	保証引受残高 (千円)
無担保ローン	33,631,233
住宅ローン	125,715,323
合 計	159,346,556

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地18
一般財団法人新潟県労働者信用基金協会

《2014年度の主な事業》

2014にいがたワーク＆ライフフォーラムin上越・各地区ワーク＆ライフセミナー開催

2014年9月20日21日上越市内にて「2014にいがたワーク＆ライフフォーラムin上越」を開催し、約450名から参加していました。また、9月6日「長岡地区」、9月27日「県央地区」、10月25日「佐渡地区」において「2014ワーク＆ライフセミナー」を開催しました。毎年県内4地区において「労福協運動に求められる今後の役割と機能発揮」についてNPO等市民活動団体、自治体関係者とも一緒になり「安心・共生の福祉社会」を目指すための確認・研究の場として開催しています。



文化講演会開催（三条市・加茂市・柏崎市・新潟市・長岡市）

三条市、加茂市、柏崎市、新潟市で、「夜回り先生“水谷修氏”チャリティー講演会」、長岡市では、「桑田真澄氏チャリティー講演会」を各地区的ろうきん育成会との共催で開催しました。



大学奨学金貸与事業（2015年1月23日まで募集中）※詳しくは、HPまたは、下記へお問い合わせください。

新潟県内の子で、学校教育法に基づき設置された4年制大学に進学・在学中で、母子、父子家庭、学資の支弁が困難である方を対象に奨学金貸与を行っております。【奨学金貸与額】月額2万円（最大96万円）・無利息 【返還方法】8年以内

このほかの事業も積極的に展開しています。是非当財団HPもご覧ください。

（一財）新潟ろうきん福祉財団 ☎ 025-228-5273 HP <http://www.zaidan-hukushi.or.jp>

新潟・群馬あわせて63の施設より、参加いただいています！

新潟・群馬トラベルセンター共同企画

宴会プラン

■期間
2014年11月14日(金)～
2015年4月17日(金)

※12/29～1/5の期間を除きます。

■ひとり様代金(税別)
8,000円～18,000円

※1泊2食付き 大人4名様以上1室利用の場合



●総合生協グループ

コープ・トラベルセンター

株式会社 コープサービス

新潟営業所

〒950-0086 新潟市中央区花園2-1-6

■025-245-8589

長岡営業所

〒940-0036 長岡市愛宕3-7-24

■0258-39-7730

<http://www.niigata-travel.coop>

コープ・トラベルセンター 検索

R 生活応援バンク ろうきん

臨時・パートではたらく組合員の皆様の「相談して良かった!」を(ろうきん)は実現します。

ぱあとな～誕生

ご本人のみでお申込みいただけます!
はじめての方もお気軽にご相談ください!

「ぱあとな～」の使い道は?

マイカーローン 教育ローン
フリーローン リフォームローン
etc.

※資金用途として、負債整理資金は除きます。※金利・返済期間は通常の商品と同じ内容になります。
※店頭で返済額の試算をいたします。※審査結果によりご希望に添えない場合があります。
※保証人をご用意いただくことにより、ご利用いただける場合があります。
※詳細はお近くの(ろうきん)にお問い合わせください。

R 新潟県労働金庫
フリーダイヤル 0120-191-880(平日9:00~17:00)



連合より働くあなたへ！

厳しい雇用環境で労働のトラブルが増加しています。雇用や賃金不払いの他、パワハラ・セクハラなど…

この「知っ手帳」は、労働者の基本的権利の一部を説明するものです。

詳しくは、連合新潟または、最寄りの地域協議会へお問い合わせください。



連合のなんでも労働相談ダイヤル

フリーダイヤル いこうよ れんごうに
0120-154-052



真冬に多い風邪とインフルエンザ！

ここが違う、風邪をひかない人は風邪予防の生活習慣が違う！

結果的で
手を消毒す
るのも効
果的です。



①風邪を引かない生活習慣づくり・・・健康な時にこそ病気を防ぐ心がけが大切！

◇うがいと手洗い、こまめにアルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。

風邪を引く原因として注視されているのが「冷え」です。冷えは不規則な生活習慣、ストレス、野菜不足、ダイエットや運動不足による筋力の低下など、によって現れます。風邪を引かない生活習慣で寒い冬を乗り切りましょう。

毎年、風邪で悩んでいる人は、インフルエンザの流行に合わせたかのように発症しています。



きつい



◇自律神経、交感神経が不調になります。

◇体を温めることで冷えが改善されます。

◇厳冬は乾燥に気をつけましょ
う。咳やクシャミが周囲の人にお
かれ、風邪やインフルエンザにかかり
にくくなります。

◇マスクを着用しましょう。インフルエンザは、咳やクシャミをしてしまう時に含まれるウイルス

を周囲の人々が吸い込むなどにより、感染が広がります。

◇免疫力がダウンし酵素の働きも悪くなり、病気にかかりやすく、治りにくい体になります。

◇また、インフルエンザは、乾燥した冷たい空気で咽喉や鼻の粘膜が弱っている時に感染しやすくなります。

◇消化の悪い物は食しない。根菜類を薄く切って煮た物、よく熟したもの、薄味の物を食べましょう。



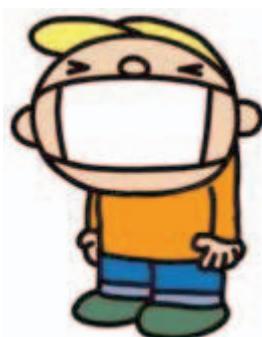
◇毎日の軽い運動や入浴など、体温を1℃上げる生活習慣を心がけましょう。

◇消化の悪い物は食しない。根菜類を薄く切って煮た物、よく熟したもの、薄味の物を食べましょう。

◇低体温になると血流の悪化で栄養や老廃物の運搬が滞り、ぎみになり、新陳代謝が下がります。



◇免疫機能が下がります。



◇初冬から風邪予防に取り組むことで新春は風邪知らずで過ごすことができます。

特に食前、食後、外出後、就寝前のうがいと手洗いが大切です。

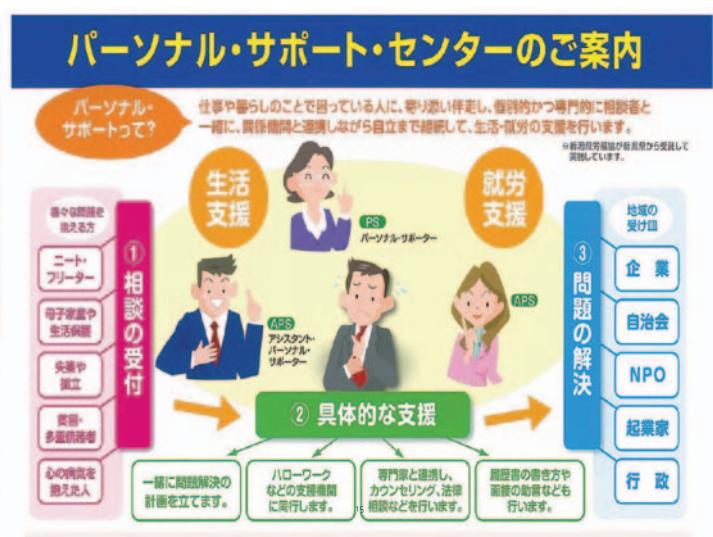
◇体温調整に注意し、厚着をせず、マフラー、腹巻を着用し、足元を冷やさないよう心がけましょう。

◇冷えは日常の生活習慣によるもので、知らず知らずのうちに陥りま

す。

◇成人に増える低体温 36°C 未満は要注意・・・冷え取りで風邪の予防、体調の改善に効果發揮！

③風邪に強い体质は、「生活習慣の見直し」と「うがい・手洗い」がポイント！





おかげさまで総合生協は創立60年を迎えます。



愛されて60年

たすけあう心を大切に

組合員がより豊かな生活を送るために、総合的な事業を行っています



家計に負担の少ない手ごろな掛け金で暮らしを守る多彩な共済を揃えています

※新潟県では、総合生協が全労済から業務を受託して実施しています



管理栄養士が週5日間の栄養バランスを考えて監修したお弁当・おかずを届けます

co-op 総合生協

事業内容

高齢社会をささえ
る
新事業がスタート！



高齢者向けの総合的な商品プラン
「いきいきプラン応援隊」が誕生しました。
今後のライフスタイルを立案・検討する
お手伝いをいたします



クルコ(宅配)の基本は地産地消。新潟県産にこだわり、安全・安心の食材をおうちまでお届けします

くらしのお得な情報が満載！
詳しくはホームページをご覧ください。

くらし事業

- ◆自動車学校 割引サービス
- ◆宅配便 割引サービス
- ◆引越しサービス
- ◆各種サービス紹介
- ◆総合生協葬

すまい事業

- ◆新築・リフォーム
- ◆不動産仲介

くらしの
サービスすまい

総合生協グループ



国内旅行・海外旅行の手配はもとより、
大会会議、周年行事のプランニングなど
きめ細かく、お手伝いをします



イベントホール・貸し会議室
会議・講演会・パーティー等、様々な用途
にご利用いただけます



笑顔がうれしい
●デイサービスセンターでらお園
●ケアプランでらお
●ショートステイでらお園



総合生協

詳しくは総合生協ホームページをご覧ください



総合生協

検索